

第 16 回 いなべFM番組審議委員会議事録

1. 開催年月日 平成 29 年 2 月 27 日(月) 19 時 00 分～
2. 開催場所 ザ・グランドティアアラ千寿
3. 出席者 委員総数 6 名 出席委員数 4 名

出席委員

石原正敬委員長 石垣 英一副委員長
日紫喜淳委員 末松則子委員

欠席委員

牧野秀紀委員 種村道夫委員

事務局

会長	弓矢孝己
顧問	川島修
事務局	中林謙太

4. 議題

1. 報告事項
2. 審議用サンプル番組について
「山へ行こう」
3. 各番組メール集計について
4. その他

5. 議事の経過の概要及び結果

1. 報告事項

<事務局より>

年 2 回放送の防災特番を 3 月 11 日に 30 分番組で 3 回放送予定。いなべ市社会福祉協議会といなべ市役所危機管理課より各 1 名のゲストにお越しいただき各約 15 分ずつお話をお伺いしようと思っている。

番組表について、番組内容(詳細)が分からないというご意見もあり、4 月改編時の番組表の中で大幅に見直す予定。(番組表自体の形式、細かな番組内容表示)

委員より

防災番組の中身は？

事務局より

今回は「今、準備しておくこと」(備え)の予定です。

委員より

4月からのクールにおいて番組の企画等はあるのか？

事務局より

(新番組を予定している事と番組編成についてお伝えした。)

6. 審議内容

2. 審議用サンプル番組について

「山へ行こう」

委員

始まってどれくらいたつのか。

事務局

1年程経ちます。

委員

以前聴いた時は山へ登って説明等があったが、今回はバラエティのようだったのでこれが良いのか悪いのかネタがなくなったのかと思ったところは正直あった。藤原岳から鈴鹿までの山の情報を教えてもらえるのかと思って聴いたので思っていたものとは違った。

委員

毎回今回のサンプル(バラエティ要素がほとんどの)のような番組なのか？

事務局

今までは、山へ行く道順や登り方などを多く紹介してきましたが、今後は山に関係する方をゲストにお迎えして山に関する事について広くお話しいただこうと思っている。今回聴いていただいたものはバラエティの要素が多く入っていたがバラエティばかりでなく専門的なことや、山の知識、事故防止のような場合もあります。

委員

今回については、15分の中の2、3分でもかための話があってもいいのではないかと思った。

委員

何を狙って番組をしているのか。

事務局

鈴鹿山系の山が近くにあり山に関心を持っていただきたい。登山をする時にはちゃんとした知識を持っていただいて登山をしていただきたいという主旨はある。がそれだけではなく、いろいろな方の経験などを聴いていただいて山に関心を持っていただきたいという思いです。

委員

四季折々のいなべの山の情報が出るかと思ったが。

事務局

そういった紹介もしております。

バラエティばかりにしていないつもりですが、今回は視点を変えて制作しました。

委員

少しでも山の情報があつた方がいいと思った。

ふわっとした話だけでなく、今の藤原岳の状況やここに行けば何が見えます等 1、2 分でもあればいいと思う。

藤原岳の何メートル地点にこの花が咲いているや積雪情報などなど。

そうすれば身近さも感じられると思う。

事務局

ご意見をいただいた通り、山の情報も入れながら身近に感じていただけるよう制作します。

3.各番組メール集計について

事務局

メール数が多い SKE48 の番組リスナーの中から他番組を聴いていただきメールを送っていただけの事が少しずつ増えてきました。他は現状維持です。

7.審議事項に対してとった措置

次の番組制作会議にて検討予定。

8.公表の方法

自社ホームページ

9.その他

委員

3.11時の防災はコミュニティFMの役割だと思うので発信を続けてほしいと思う。(防災特番)

事務局

3月11日と9月1日は必ず防災特番を制作していこうと考えています。

委員

4月以降のパーソナリティの充足率はだいじょうぶか。

事務局

4月より夕方の帯番組で不足が出ていますが、昼又は朝の番組と掛け持ちで担当してもらっています。現在新人研修を受けていただいている方が4名いますので早ければ7月から番組を担当していただければと思っております。

以上